

Oracle Financial Management Analytics Readmeリリース11.1.2.4.000

リリース 11.1.2.4.000

製作著作 © 2015

目次

目的	1
このリリースでの新機能	1
インストール情報	2
サポートされているプラットフォーム	2
サポートされている言語	3
このリリースで修正された問題	3
既知の問題	3
ドキュメントの更新事項	4
ドキュメントのフィードバック	4
アクセシビリティの考慮事項	5

目的

このドキュメントには、Oracle Financial Management Analyticsのこのリリースに関する重要な最新情報が含まれています。Oracle Financial Management Analyticsをインストールする前に、このReadmeをよくお読みください。

構成ユーティリティを使用すると、アプリケーション固有のデータおよびメタデータを事前定義済の分析にマップできます。また、構成ユーティリティでは、EPMアプリケーションとOracle Business Intelligence Suite Enterprise Edition (OBIEE)の統合が可能です。

Oracle Financial Management Analyticsの概念および使用方法の詳細は、次のガイドを参照してください:

- Oracle Financial Management Analytics Dashboardユーザーガイド
- Oracle Financial Management Analytics Dashboard管理者ガイド

このリリースでの新機能

新機能の関連情報は、Oracle Financial Management Analytics新機能ガイドを参照してください。

リリース11.1.2.0、11.1.2.1、11.1.2.2または11.1.2.3からメンテナンス・リリースを適用する場合は、Cumulative Feature Overviewツールを使用して、これらのリリース間で追加された新機能のリストを確認します。このツールにより、現在の製品、現在のリリース・バージョンおよびターゲット実装リリース・バージョンを識別できます。1回のクリックで、ツールは現在とターゲットのリリース間に開発された製品機能の概要説明のカスタマイズされたセットをすばやく生成します。このツールはこちらにあります:

<https://support.oracle.com/oip/faces/secure/km/DocumentDisplay.jspx?id=1092114.1>

Oracle Financial Management Analyticsの新機能は次のとおりです:

- Oracle Financial Management Analyticsは、Enterprise Performance Management 11.1.2.4.000およびOracle Business Intelligence Enterprise Edition 11.1.1.7.xと最新のパッチで動作保証されています
- Oracle Financial Management Analyticsは、Enterprise Performance Management Workspace 11.1.2.4.000以降に統合されます。
- 使いやすいOracle Financial Management Analytics構成ユーティリティ。ユーザー・インタフェースが以前のリリースから改良されました。ビジネス・モデリングおよびダッシュボードの構成の両方を実行できます。
- Oracle Financial Management Analyticsでは、次の言語をサポートしています: ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語(ブラジル)、日本語、韓国語、簡体字中国語、繁体字中国語、ロシア語、トルコ語、オランダ語、デンマーク語、フィンランド語、ポーランド語、スウェーデン語

インストール情報

Oracle Financial Management Analyticsリリース11.1.2.4.000には、個別の独立したインストール・プログラムがありません。Enterprise Performance Management Systemのインストーラおよびコンフィグレータには含まれていません。Oracle Financial Management Analyticsのインストールおよび構成に関する最新情報と、インストールの前提条件については、Oracle Financial Management Analytics管理者ガイドを参照してください。

サポートされているプラットフォーム

Oracle Enterprise Performance Management System製品のシステム要件およびサポートされているプラットフォームに関する情報は、Oracle Enterprise Performance Management Systemの動作保証マトリックスにスプレッドシート形式で提供されます。このマトリックスは、Oracle Technology Network (OTN)の「Oracle Fusion Middleware Supported System Configurations」ページに掲載されています:

<http://www.oracle.com/technetwork/middleware/ias/downloads/fusion-certification-100350.html>

必要な製品およびバージョン

Oracle Financial Management Analyticsでは、同じシステムにOracle Hyperion Financial Management ADMドライバ、およびOracle Business Intelligence Enterprise Editionがインストールされている必要があります。詳細は、Oracle Financial Management Analytics管理者ガイドを参照してください。Oracle Financial Management Analyticsリリース11.1.2.4.000は、次の製品リリースをサポートしています:

- Financial Managementリリース:
 - 11.1.2.4.000
 - 11.1.2.3.000と最新のパッチ
 - 11.1.2.2.000と最新のパッチ、および
 - 11.1.2.1.000と最新のパッチ
- Oracle Hyperion Tax Provisionリリース11.1.2.3.501
- Financial Close Managementリリース11.1.2.4.000
- Oracle Business Intelligence Enterprise Edition: リリース11.1.1.7.xと最新のパッチ: LAN: 余分な番号が残っています

サポートされている言語

EPM System製品のサポートされている言語に関する情報は、Oracle Enterprise Performance Management Systemの動作保証マトリックスの「Translation Support」タブにスプレッドシート形式で提供されます。このマトリックスは、OTNのOracle Fusion Middleware Supported System Configurationsページに掲載されています:

<http://www.oracle.com/technetwork/middleware/ias/downloads/fusion-certification-100350.html>

このリリースで修正された問題

この項には、リリース11.1.2.4.000で修正された問題が含まれます。以前のリリースで修正された不具合のリストを確認するには、Defects Fixed Finderを使用します。このツールを使用すると、所有している製品および現在の実装のリリースを識別できます。このツールでは、1回のクリックで、修正された問題および関連するプラットフォームとパッチ番号を含むカスタマイズ・レポートが作成されます。このツールはこちらにあります:

<https://support.oracle.com/oip/faces/secure/km/DocumentDisplay.jspx?id=1292603.1>

- 14742708 -- Google Chromeバージョン22ブラウザで、Oracle Financial Management Analyticsダッシュボードがはつきりと表示されません。回避策: [Ctrl]キーを押しながらマウス・ボタンをスクロールし、Webページのイメージをサイズ変更すると、ダッシュボードの表示が改善されます。
- 14561210 -- Account Reconciliation Managerに前期間として設定されている期間を削除すると、「トレンド分析」グラフが正しくなくなります; 削除された期間を再作成して、前期間のリンクをリストアしても元に戻せません。

既知の問題

このリリースで注意が必要な既知の問題は次のとおりです。

- 20186736 - Linux環境で構成ユーティリティを起動する場合にEPMインスタンスフィールドが無効です。このフィールドはHFMおよびTAXの構成に必要です。回避策として、次の手順を実行します:
 - config_utility.shファイルを編集します。
 - 2番目の行で、次のコマンドを追加します。

```
export EPM_ORACLE_HOME=Installed Location/Oracle/Middleware/EPMSystem11R1。
```
 - 例:

```
export EPM_ORACLE_HOME=/scratch/user1/Oracle/Middleware/EPMSystem11R1。
```
 - config_utility.shファイルを保存して、構成ユーティリティを再起動します。
- 18644406 -- 上部の一番右のセルが空である場合に右側の値がカスタム別KPIトレリス・ビュー・レポートに表示されません。
- 19905495 - 「KPI詳細 - パフォーマンス・インディケータ・メーター」レポートで、ほとんどの文字列がキャプション・ファイルから選択されません。
- 19275787 -- 2つのエンティティが同じ説明を持つ場合、1つのエンティティのみがエンティティのドロップダウンに表示されます。
- 12871441 -- OFMA.logが構成時に生成されますが、ファイルの内容がローカライズされません。
- 12714801, 15884483, 15884472 -- デイメンションの基本メンバーにアクセス権がない場合、OFMAレポートでエラーが出力されます。:Looked up お手数ですが修正をお願いしますレポートまたは階層の一部としてこのような基本メンバーが使用されているすべてのレポートで、同じ内容が出力されます。回避策として、最小制限されている次のレベルであるmetadataに権限を設定してください。

- 12634915 -- Financial Managementと比較して、Oracle BI EEのデータに対する四捨五入アルゴリズム(小数点以下2桁目からのみ)が異なるため、Financial ManagementとOracle Financial Management Analyticsに表示されるデータに違いがあります。
- 14695374 -- Account Reconciliation Managerレポートに通貨記号が表示されません。
- 16905694 -- Oracle Business Intelligence Enterprise Edition HD MobileアプリケーションのAccount Reconciliation Managerダッシュボードで、「レポート基準」ドロップダウンを選択しても、「アイテム別レポート」プロンプトがリフレッシュされません。回避策として、「レポート基準」プロンプトを選択して、「適用」をクリックし、「アイテム別レポート」プロンプトを選択して、「適用」をクリックします。

ドキュメントの更新事項

EPM System製品ドキュメントへのアクセス

Oracleのヘルプ・センター(<https://docs.oracle.com/en/>)の最新のEPM System製品ガイドを確認します。表示またはダウンロードするドキュメントにアクセスするには、「アプリケーション」アイコンをクリックします。アプリケーション・ドキュメント・ウィンドウで、「EPM」タブを選択して、「Enterprise Performance Management」リンクをクリックします。

Oracle Technology Network (<http://www.oracle.com/technetwork/index.html>)およびOracle Software Delivery Cloud Webサイト(http://edelivery.oracle.com/EPD/WelcomePage/get_form)のデプロイメント関連のドキュメントも確認できます。または、EPM Systemドキュメント・ポータル(<http://www.oracle.com/us/solutions/ent-performance-bi/technical-information-147174.html>)にアクセスできます。そこで、My Oracle Support、EPMサポート・プラットフォーム・マトリックスなどのリンクを確認します。

Internet Explorerのオンライン・ヘルプ

Internet Explorer 9を使用する場合に一部の表およびテキストがオンライン・ヘルプで正しく表示されない可能性があります。

PDFからのコード・スニペットのコピーと貼付け

PDFファイルからコード・スニペットを切り取って貼り付ける際、貼付け操作時に一部の文字が失われる場合があります。これによりコード・スニペットが無効になります。回避策: コード・スニペットをHTMLバージョンのドキュメントから切り取って貼り付けます。

ドキュメントのフィードバック

製品ドキュメントに対するフィードバックは、次の電子メール・アドレスに送信してください。

EPMdoc_ww@oracle.com

次のソーシャル・メディア・サイトでEPM Information Developmentをフォローしてください。

- YouTube - <http://www.youtube.com/user/OracleEPMWebcasts>

- Google + - <https://plus.google.com/106915048672979407731>
- ツイッター - <https://twitter.com/HyperionEPMInfo>
- Facebook - <https://www.facebook.com/pages/Hyperion-EPM-Info/102682103112642>
- LinkedIn - http://www.linkedin.com/groups?home=&gid=3127051&trk=anet_ug_hm

アクセシビリティの考慮事項

オラクル社では、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントをご利用いただけることを目標としています。EPM System製品は、製品のアクセシビリティ・ガイドに記載されているアクセシビリティの機能をサポートします。このガイドの最新版は、Oracle Technology NetworkのOracle Enterprise Performance Management System Documentation Library(<http://www.oracle.com/technology/documentation/epm.html>)にあります。

また、このReadmeファイルはHTML形式で提供され、アクセシビリティ機能がサポートされます。

著作権情報

Oracle® Financial Management Analytics Readme,

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS:

Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。